



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年2月6日

上場会社名 株式会社 エノモト 上場取引所 東
 コード番号 6928 URL http://www.enomoto.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 武内 延公
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 伊藤 一恵 TEL 0554-62-5111
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	13,868	4.7	701	582.0	723	354.4	1,119	915.2
26年3月期第3四半期	13,241	3.6	102	—	159	—	110	—

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 1,338百万円 (79.1%) 26年3月期第3四半期 747百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	73.07	—
26年3月期第3四半期	7.20	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第3四半期	21,103	11,092	52.6	723.85
26年3月期	19,089	9,618	50.4	627.66

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 11,092百万円 26年3月期 9,618百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,500	5.3	850	—	830	783.5	1,160	—	75.70

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期3Q	15,348,407株	26年3月期	15,348,407株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	24,740株	26年3月期	23,612株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期3Q	15,324,286株	26年3月期3Q	15,326,276株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成26年10月10日公表の連結業績予想の修正を、本日、平成27年2月6日に公表いたしました。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政治主導による経済政策を背景として緩やかに回復しているものの、消費税の引き上げの影響や原油価格の下落に伴う原油産出国景気の下振れの影響が懸念されております。海外においては、米国経済では個人消費や住宅市場も順調な回復基調が見られました。一方、欧州経済では停滞が続いており、中国をはじめとする新興国においても景気に減速感が漂い、総体的に不安定な状況が続いております。

当社グループの属する電子部品業界におきましては、新興国の台頭による価格競争の激化や生産及び調達の外シフトの進行による国内の市場規模の縮小が続いており、国内における受注量の確保が厳しい状況になっております。一方、海外シフト先である中国及び東南アジアにおける受注環境は好調な推移をしております。

このような状況下、当社グループは、市場動向を見極めながら積極的に営業展開を行い、顧客ニーズに応えるべく生産性、品質、スピードの向上に努めて参りました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は138億6千8百万円（前年同四半期比4.7%増）となりました。また、営業利益は7億1百万円（同582.0%増）、経常利益7億2千3百万円（同354.4%増）、四半期純利益は11億1千9百万円（同915.2%増）となりました。

製品群別の業績は、次のとおりであります。

① IC・トランジスタ用リードフレーム

当製品群は、自動車向け、民生用機器向けが主なものであります。自動車向けデバイス用の部品等の需要が拡大しておりますが、市場鈍化の影響から、総じて民生用機器向けの電子部品の需要が低迷しております。その結果、当製品群の売上高は42億8千3百万円（前年同四半期比2.8%減）となりました。

② オプト用リードフレーム

当製品群は、LED用リードフレームが主なものであります。自動車向け民生用機器向けの需要も堅調に推移していますが、第3四半期に入り一時的な調整局面となりました。その結果、当製品群の売上高は28億9千5百万円（同4.6%減）となりました。

③ コネクタ用部品

当製品群は、携帯電話・スマートフォン向け、デジタル家電向けが主なものであります。スマートフォンやタブレット型端末等のアイテムを中心に新興国の新規需要や先進国の買い替え需要が堅調に推移していることから、マイクロピッチコネクタ用の受注が増加しております。その結果、当製品群の売上高は60億9千3百万円（同17.1%増）となりました。

④ その他

その他の製品群としては、リレー用部品が主なものであります。当製品群の売上高は5億9千6百万円（同0.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前期に比べ20億1千4百万円増加し、211億3百万円となりました。流動資産は、現預金及び売掛債権等の増加により前期に比べ21億3千8百万円増加の98億9千9百万円となり、固定資産は、投資有価証券の増加及び退職給付に係る資産が会計基準の変更により増加したものの、在外子会社の有形固定資産を売却したため、前期に比べ1億2千4百万円減少の112億4百万円となりました。

一方、負債合計は、前期に比べ5億4千万円増加し、100億1千1百万円となりました。これは主に役員退職慰労引当金の減少と仕入債務及び借入金の増加によるものです。

また、純資産は利益剰余金の増加により110億9千2百万円となりました。この結果、自己資本比率は、52.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年10月10日に公表いたしました連結業績予想を修正しております。

なお、当該予想数値の修正に関する事項は、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る資産が208,228千円増加し、利益剰余金が135,348千円増加しております。また、当第3四半期連結累計期間の損益への影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,953,873	3,435,697
受取手形及び売掛金	3,528,000	3,847,059
商品及び製品	396,838	503,803
仕掛品	898,791	989,048
原材料及び貯蔵品	779,056	940,545
繰延税金資産	11,690	11,975
未収入金	154,259	122,386
その他	40,331	50,730
貸倒引当金	△1,643	△1,817
流動資産合計	7,761,198	9,899,427
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,768,934	8,769,159
減価償却累計額及び減損損失累計額	△6,665,111	△6,002,225
建物及び構築物(純額)	3,103,823	2,766,934
機械装置及び運搬具	12,393,577	12,256,472
減価償却累計額及び減損損失累計額	△9,105,553	△9,047,412
機械装置及び運搬具(純額)	3,288,023	3,209,060
工具、器具及び備品	3,597,804	3,412,524
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,295,879	△3,125,396
工具、器具及び備品(純額)	301,924	287,128
土地	3,424,326	3,413,650
建設仮勘定	37,855	41,656
有形固定資産合計	10,155,954	9,718,429
無形固定資産		
投資その他の資産	128,061	115,017
投資有価証券	551,820	788,535
退職給付に係る資産	247,194	423,852
繰延税金資産	16,282	16,679
その他	262,015	174,633
貸倒引当金	△32,700	△32,700
投資その他の資産合計	1,044,612	1,371,000
固定資産合計	11,328,628	11,204,447
資産合計	19,089,827	21,103,874

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,922,909	4,493,359
短期借入金	1,989,040	2,414,360
未払法人税等	150,490	82,255
賞与引当金	141,000	133,500
その他	1,001,156	903,330
流動負債合計	7,204,596	8,026,805
固定負債		
長期借入金	1,071,160	755,980
繰延税金負債	311,559	450,048
退職給付に係る負債	103,151	117,800
役員退職慰労引当金	243,500	112,274
その他	66,532	78,410
再評価に係る繰延税金負債	470,452	470,452
固定負債合計	2,266,356	1,984,967
負債合計	9,470,953	10,011,773
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,149,472	4,149,472
資本剰余金	4,459,862	4,459,862
利益剰余金	979,995	2,231,625
自己株式	△9,254	△9,563
株主資本合計	9,580,075	10,831,397
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	62,500	84,089
土地再評価差額金	△282,765	△279,279
為替換算調整勘定	198,805	393,553
退職給付に係る調整累計額	60,257	62,340
その他の包括利益累計額合計	38,798	260,704
純資産合計	9,618,873	11,092,101
負債純資産合計	19,089,827	21,103,874

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	13,241,225	13,868,962
売上原価	11,835,851	11,871,820
売上総利益	1,405,373	1,997,142
販売費及び一般管理費	1,302,462	1,295,268
営業利益	102,911	701,873
営業外収益		
受取利息	5,769	14,644
受取配当金	4,164	5,137
受取賃貸料	51,839	51,350
受取保険金	66,086	19,410
助成金収入	17,356	513
為替差益	—	20,719
その他	10,132	4,700
営業外収益合計	155,349	116,476
営業外費用		
支払利息	36,230	35,607
債権売却損	9,859	12,744
租税公課	24,994	29,472
為替差損	8,934	—
その他	18,918	16,532
営業外費用合計	98,936	94,356
経常利益	159,324	723,993
特別利益		
固定資産売却益	27,206	549,070
投資有価証券売却益	—	12,638
特別利益合計	27,206	561,708
特別損失		
固定資産売却損	12,073	13,820
固定資産除却損	10,509	14,204
投資有価証券評価損	2,434	—
特別損失合計	25,017	28,025
税金等調整前四半期純利益	161,513	1,257,677
法人税、住民税及び事業税	127,944	79,931
法人税等調整額	△76,731	57,977
法人税等合計	51,212	137,908
少数株主損益調整前四半期純利益	110,300	1,119,768
四半期純利益	110,300	1,119,768

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	110,300	1,119,768
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	35,150	21,588
為替換算調整勘定	601,932	194,747
退職給付に係る調整額	—	2,082
その他の包括利益合計	637,082	218,419
四半期包括利益	747,383	1,338,187
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	747,383	1,338,187
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。